

令和4年度 つなぐカンパニーながのはら定時社員総会
次 第

日時 令和4年5月18日 15時～
場所 長野原町役場議場

1 開 会

2 挨拶 つなぐカンパニーながのはら会長 萩原睦男

3 定足数報告

4 議長指名

5 議事録署名人選出

6 議 事

(1) 協議事項

- ①＜第1号議案＞ 令和3年度事業報告について（1-12 ページ）
- ②＜第2号議案＞ 令和3年度決算報告について（13-16 ページ）
監事による監査報告について（17 ページ）
- ③＜第3号議案＞ 令和4年度事業計画(案)について（18-23 ページ）
- ④＜第4号議案＞ 令和4年度収支予算(案)について（24 ページ）
- ⑤＜第5～16号議案＞ 役員改選について（25-29 ページ）

----- 定時社員総会 一時休会 -----
【臨時理事会】 役職(会長、副会長)の選定
----- 総会 再開 -----

(2) 報告事項

- ⑥ 会長・副会長選任について

(3) その他

7 議長退任

8 閉会

※ 閉会后、会員限定つなカンミーティング「テーマ:つなカンの活動について」を行います。
参加は自由です。お時間のある方はご出席のほどよろしくお願いいたします。

(1) 協議事項 資料

令和3年度 事業報告(案)

(令和3年3月31日付)

【会議等】

1. 総会、理事会

敬称略

・第1回 理事会

開催日：令和3年4月9日

出席者：理事-8

報告事項：河川空間オープン化について

P D C A会議について

協議事項：副会長の選任について

令和3年度の委員会について

企画調整会議に関わる理事会規則および委員会規程の改正について

新会員、つなカンチャレンジ、プロジェクト承認について

令和3年度総会議案について

・令和3年度 定時社員総会

開催日：令和3年5月12日

出席者：理事-8、監事-1、会員-24

定足数：会員66名中委任状含め55名の出席にて開催

報告事項：報告事項1 副会長選任について

報告事項2 委員会規程と理事会規則の改正について

協議事項：第1号議案 定款の改正(案)について

第2号議案 令和2年度事業報告について

第3号議案 令和2年度決算報告について

第4号議案 令和3年度事業計画(案)について

第5号議案 令和3年度収支予算(案)について

・第2回 理事会

開催日：令和3年9月1日

出席者：理事-10、監事-1

報告事項：企画調整会議について

河川空間オープン化について

つなカンチャレンジ、つなカンミーティングについて

つなカンプロジェクト 活動報告

施設管理について

協議事項：会員承認について

つなカンプロジェクトの承認について

・第3回 理事会

開催日：令和4年3月2日

出席者：理事-7

報告事項：企画調整会議について

河川空間オープン化について

つなカンチャレンジ、つなカンミーティングについて

つなカンプロジェクト、人材育成事業 活動報告
施設管理について

協議事項：新会員承認
令和4年度 理事について

2. 企画調整会議

・第1回 企画調整会議 開催日：令和3年4月7日 出席者：理事-9

協議事項：新会員承認
ダムオープン化について
つなカンチャレンジ審査
PDCA 会議 報告
つなカンミーティング振り返りと進め方
理事増員について
人材育成プロジェクトについて

・第2回 企画調整会議 開催日：令和3年4月21日 出席者：理事-8

協議事項：組織図およびリーダー・担当決め
やんばハートプロジェクト-企画案
花が繋ぐ未来の長野原～花育-企画案
ガイドネットワーク-企画案
ハッ場あがつま湖畔の歩道に名称を-企画案
理事会規則などの改正について
理事会および総会の議題について
事業/プロジェクトの会議及び活動費用

・第3回 企画調整会議 開催日：令和3年5月12日 出席者：理事-7、会員-徳間

協議事項：花が繋ぐ未来～花育～長野原町花いっぱいプロジェクトリーダー
徳間美香さん 紹介とプロジェクトについての説明
つなカンミーティング振り返りと進め方
観光事業について

・第4回 企画調整会議 開催日：令和3年6月2日

出席者：理事-8、県ハッ場ダム水源地域対策事務所-小島所長・藤生、会員-降旗

協議事項：新会員承認
つなカンミーティング 次回の進め方
会員の広報について

資格支援について

- ・第5回 企画調整会議 開催日：令和3年7月7日 出席者：理事-8

協議事項：新規会員承認

決裁区分について

つなカンチャレンジ募集要項の見直し

会員の広報について

ハートプロジェクトながのはら-追加企画案

車イス散歩ながのはら-企画案

広報事業提案-企画案

ヴァーチャルツアーリニューアル

ハッ場ダム周辺散策マップ制作

- ・第6回 企画調整会議 開催日：令和3年8月4日 出席者：理事-9

協議事項：人材育成新企画案「サービス介助基礎研修」

人材育成新企画案「パドルスポーツ講習会」

人材育成新企画案「障害平等研修」

車イス散歩ながのはら ver2

- ・第7回 企画調整会議 開催日：令和3年9月1日 出席者：理事-10、監事-1

協議事項：つなカンチャレンジ、終了後について

実施報告常総学院高校1年生林間学校プログラム

ニューツーリズム創出支援事業について

- ・第8回 企画調整会議 開催日：令和3年10月6日 出席者：理事-7

協議事項：長野原高校との打合せ

常総学院林間学校プログラム

河川空間オープン化施設利用者の経費負担の見直し、改正について

つなカンミーティング オンライン参加の可否について

つなカンチャレンジ（R3第2期）

つなカンチャレンジの今後について

ニューツーリズム創出支援事業

- ・第9回 企画調整会議 開催日：令和3年11月4日 出席者：理事-6

協議事項：つなカンの物品販売事業について

ニューツーリズム創出支援事業

つなカンミーティング、つなカンチャレンジ 今後の進め方
つなカンチャレンジ終了報告 T2020-03 松本、T2020-02 大田

- ・第10回 企画調整会議 開催日：令和3年12月1日出席者：理事-8、会員-徳間
協議事項：プロジェクト「花育」活動報告
ニューツーリズム創出支援事業
新会員承認
会員向けお品書きについて

- ・第11回 企画調整会議 開催日：令和4年1月12日 出席者：理事-7
協議事項：ニューツーリズム創出支援事業
次期の理事について
PDCA会議について
ダムオープン化
つなカンチャレンジ
プロジェクト企画提案

- ・第12回 企画調整会議 開催日：令和4年2月2日 出席者：理事-10
協議事項：新会員承認
PDCA会議 報告・承認
次期新理事推薦
プロジェクト企画案

- ・第13回 企画調整会議 開催日：令和4年3月2日 出席者：理事-8
協議事項：長野原高校商業実践発表会報告
令和4年度事業について
令和4年度プロジェクトについて

3. PDCA会議（1年を振り返り、今後のつなカンについて考える）

- ・第1回 PDCA会議 開催日：令和4年1月26日
出席者：萩原、中村、黒田、梶野、森谷+事務局
協議事項：現行事業についての振り返り
来年度事業について
長野原町ハンドブック 今後の進め方について
- ・第2回 PDCA会議 開催日：令和4年3月23日

出席者：萩原、中村、黒田、梶野、森谷+事務局

協議事項：現行事業についての振り返り

来年度事業について

4. その他

・つなカンミーティングを考える

開催日：①10月13日、②令和4年2月10日 出席者：梶野、黒田、中村

・つなカンチャレンジを考える

①開催日：令和3年10月20日 出席者：萩原、中村、梶野、黒岩、森谷

②開催日：令和4年3月8日 出席者：萩原、中村、樋田（省）、森谷

・ダムオープン化事業について考える

開催日：令和4年3月10日 出席者：萩原、中村、町役場ダム担当

協議事項：令和4年度からのダムオープン化事業について

・長野原高校との連携

打合せ：4月22日、6月2日、7月7日、10月6日、10月27日

出席者：長野原高校-福田教諭、梶野、森谷

会議内容：・ペットボトルキャップアート（商業実践）・商品開発（家庭科授業）

・浅間山からハッ場まで旅しよう バーチャルツアー（7/8開催）

活動：令和3年11/4, 11/11, 11/18, 11/25（浅間酒造、ハッ場ふるさと館）

出席者：長野原高校-福田教諭、生徒5名 森谷

内容：ペットボトルキャップアート制作

報告：令和4年2月3日

出席者：長野原高校-剣持教頭、福田教諭、商業実践授業の生徒-5名、森谷

内容：長野原高校商業実践発表会（1年の活動報告）をZOOMで開催

備考：令和4年度も継続して高校との連携を検討

【《事業》情報発信】

1. ら♪ら♪ら通信

目的：つなカンの活動報告 ～町民が作る「人」を通した町の魅力発信～

発行頻度：月に1回（第2火曜日 全戸配布：町の回覧板ツールを使用）

内容：①つなカンの活動内容 ②長野原町の魅力発信 11号～22号

備考：・つなカン法人サイト、フェイスブックで発行告知

・法人サイトではバックナンバーを閲覧可、投稿募集の拡充必要

2. つなカン法人サイト/フェイスブック

目的： つなカンの活動内容の紹介・告知・報告

備考： ホームページやフェイスブック閲覧者の増加を検討

3. 長野原町観光ポータルサイト ながのはら♪ら♪ら

目的： 長野原町観光サイト

内容： ・リアル観光情報（施設やイベント情報、イベントカレンダー 等）

・観光案内（見どころ、施設案内、飲食店 等）

・読み物（季節の楽しみ、ふるさとを見つけよう 等）

・ツイッター、インスタ、フェイスブックでも展開

備考： 長野原町役場から受託している観光サイト運営（外部委託）

4. つなカンふるさと再発見

目的： 主に町民をターゲット、長野原町の魅力を発信し、町の良さを再発見

内容： ①みんなで作った「長野原町の絵葉書」・・・（4シリーズ各6枚 24種）

②ふるさと再発見ツアー 3回（コロナで2回中止）

・浅間からハッ場まで旅しよう バーチャルツアー

（令和3年4月催行、7月長野原高校生対象に催行）

・なっから歩くんべえin北軽井沢（令和3年10月催行）

③早朝！ハッ場ダムツアー 3回

令和3年11月より、国交省の許可を得て毎月1回の頻度で催行

（令和4年2月、3月はコロナのため中止）

④団体のダムツアーガイド 5回

令和3年度は、遠足や修学旅行、視察旅行等に対応

※ダム見学ガイドは国交省より講習を受け実施

備考： ・素材の掘り起こし、新たな人材の発掘が必要

5. その他

①観光情報の一元発信 イベントカレンダー

目的：長野原町民、観光客向けの観光情報等を一元的に発信するために

関係者と連携し、情報収集、発信を行う

内容：らららサイトと併行、

月毎イベントカレンダーポスターを発行（7月～1月：全6回）、各施設で掲示

備考： ・各団体、組織への情報提供の連携協力を拡充

②るるぶ群馬FREE 2022年春夏号 掲載

③読売旅行

2022年5月号（3月28日発売）掲載

【《事業》交流連携】

1. つなカンミーティング

目的： みんなの思いをつなぐ、町のしゃべり場

内容： 4月 参加者 会員/一般-18、理事-4「町会議員の話聞こう。区費、情報共有」
6月 参加者 会員/一般-13、理事-5「地域コミュニティを考える」
10月 参加者 会員/一般-14、理事-5「長野原町のハンドブックを作ろう」
11月 参加者 会員/一般-11、理事-4「自由トーク」
12月 参加者 会員/一般-9、理事-4「つなカンチャレンジ報告会」

※全5回開催 5月、7月、8月、9月、1月、2月 コロナ、悪天候等で中止

備考： ・対象者を明確にした組み立てと気軽に来られる雰囲気づくりが必要
・組織的な会員会議の場としての活用

2. つなカンチャレンジ

目的： 住民の地域活性化へのアイディア・活力を実現に結び付けるためにチャレンジの場を作り、住民の企画をサポートする

内容 ①応募・採択（年間4期）

- ・令和3年度2期 「高齢者を元気にするスマホアプリの開発」
→大きな内容だったため、長野原町に話をつなげた。チャレンジは不採択
- ・令和3年度3期 「パソコンを使わないプログラミング教室」
→提案者は企画を取り下げ

② チャレンジ期間が終了した4件の活動報告 令和3年12月（令和2年度採用）

- ・人と地域を歴史でつなぐ！戦国御城印fromながのはら！
- ・YKBG'sによる川原畑地区桜植樹エリア周辺の花いっぱい運動
- ・ランニング・トレッキングコース保全作業
- ・住民の寄り合い所「スマホ教室」
→各企画とも期待以上に高い成果が得られた

③ 現在活動中の企画

- ・子育て応援おはなしとどけ隊 あさまる
7月より月1回北軽井沢でお話し会（30分）開催（コロナで中断有）
11月 おはなしマルシェを開催
令和4年度から、活動回数、内容の拡充予定

備考：チャレンジの応募数減少のため、内容見直し必要

【《事業》観光振興】

1. ら♪ら♪らステーション

① 協力・参加

- ・JR駅からハイキング 受付 5月～6月
- ・ぐんまちゃんの思い出スマホラリー チェックポイント 10月8日～R4年1月31日
- ・長野原町つなぐ・つながる商品券 取扱い 令和5年1月31日まで
- ・愛郷ぐんま×長野原町 クーポン取扱い 令和4年5月31日まで
- ・プロギング スタート/ゴール地点 7月24日
- ・群馬県主催ハイキング&トレッキング スタート/ゴール地点 11月27日

② 販売

- ・レンタサイクル(4～11月の営業)利用者226人 売上:¥299,500
- ・御城印 売上(令和3年4～令和4年3月):¥369,000
- ・長野原町物販グッズ にゃがのはらグッズ(令和3年10月より扱い開始)
売上(令和3年10～3月):¥20,900
- ・みんなで作った長野原町の絵葉書(令和12月より販売開始)
売上(令和3年12～3月):¥27,300

備考: ・人が集う場所としたいが、適切なスペースがない、場所がわかりづらい

2. ダムオープン化

目的: ダム及びダム湖周辺施設の活用による地域活性化

内容: ・令和3年3月26日 募集開始

- ・ダムサイト出店(キッチン:たこ焼き、浅間酒造、道の駅八ッ場ふるさと館)
- ・右岸リムトンネル 酒貯蔵(浅間酒造)
- ・八ッ場大橋 バンジージャンプ(バンジージャパン)
- ・林ふるさと公園 飲料自販機1台(つなカン:篠原酒店)
ヨガ(K-YOGA)(台風のためNOAで実施)

- ・八ッ場の日(グリーンフェスティバル8/8)(台風のためNOAで実施)
- ・利用料10月改正(日当り固定料金を廃止し、売上率を上げる)
- ・利用料 ダムサイト(6～12月) 3者:195,738円

リムトンネル(7月～3月) 5,488円(R4年度入金)

八ッ場バンジー(7月) 67,800円

林ふるさと公園(7月～12月) 43,980円

備考: ・ダムサイト出店場所の環境改善、来場者増のためのイベントや出店者拡大を検討

【《事業》施設管理】

1. 公園管理

目的：町営の 3 公園の適切な管理を行い快適な憩いの場を提供

内容： ①林ふるさと公園

- ・ 不動大橋から見える公園で、町内外とも利用者が多かった
- ・ 「フリーフォール」塗装剥離や「せせらぎ水路」の水環境など施設改善
- ・ 良好な植生環境づくりとして、花育の活動が行われた（石拾い、除草、植栽）
- ・ 飲料自販機を設置

②温井沢桜公園

- ・ 地元（川原畑）の方々の常時利用の他、地元外利用も時々あり
- ・ 良好な植生環境づくりとして、花育の活動が行われた（石拾い、除草、植栽）
- ・ フォトロゲ会場として利用（7 月 31 日）

③ハッ場沢自然公園

- ・ 利用者は未定、ハッ場ダムの遊歩道からアクセスが時々あり

※ 3 公園ともシルバー人材センターにトイレ清掃、除草等を依頼

※ 町役場・つなカン直営で親水池や遊歩道の整備・除草を実施

備考： ・ 温井沢桜公園、ハッ場沢自然公園の利用が比較的少ないので利用促進

- ・ 芝生広場、水路等の維持管理

2. クラインガルテン管理

目的： クラインガルテンの適切な管理（関係人口による地域活性化）

内容： ・ 全 10 棟が入居中（令和 4 年度も継続）

- ・ 交流会など意見交換を行えなかった（コロナ対応）
- ・ エアコンの水漏れ、水回りの不良等、小規模な修繕実施

備考： ・ 入居期限 10 年経過後、町内に住み続けるための環境づくり（快適な空き家）が求められている

- ・ 交流会や農業研修なども適時行うことも必要
- ・ 新たに 6 件の入居希望有、待機中

【プロジェクト】

目的： 法人が捉えた問題状況を解消する（期間が決まっている、ゴールを設定）

1. ハートプロジェクトながのはら

目的： ハッ場地区および長野原町の観光振興

内容： ・ 令和 3 年 10 月より宣材品（入浴剤）配布開始

配布場所： ら♪ら♪ら♪ステーション、笹湯カフェ（笹湯利用者）

日本水陸両用車協会（水陸両用バス利用者）北軽井沢観光協会等

- ・ 11 月 7 日、2 月 14 日 上毛新聞 取組掲載

効果： 活動の認知度も徐々に高まり、Instagram への投稿も増加

令和4年度：・町内外に向けて活動周知を継続

・ハートフルスポットに焦点を当てたパンフレット作成、SNSも継続

2. 花が繋ぐ未来～花育～長野原町花いっぱいプロジェクト

目的：・公園の花植えを通じて景観、住民活力向上、明るい長野原町を作る。

・町民及び関係者が誇れる活動を行う。人との繋がりを通じて心を育て、
また学習の場とし、人材育成にも貢献する。

内容：・9月19日 ハッ場林ふるさと公園、温井沢桜公園 延約40名

・10月3日 温井沢桜公園15名、10月17日：16名、11月10日：18名

・12月5日 クリスマスリース作り、交流会14名 *人数はスタッフ除く

効果：リーダー、理事、事務局の連携で町民を巻き込み継続活動、充実した内容成果
令和4年度：3年をかけるプロジェクトとしており、公園の花壇作りを成功させ、北軽
井沢など他の地区へも活動や影響を広げていく。

◆1、2とも、「ハッ場ダム周辺地域の観光振興に係る人材育成業務」の対象事業

【ハッ場ダム周辺地域の観光振興に係る人材育成業務】

長野原町委託（群馬県補助事業） 期間：令和3年4月1日から令和4年2月28日

目的：ハッ場ダム周辺地域の観光振興に係る人材育成

概要：上記目的のため講習会、研修及び地域住民の自発的な活動支援を行い、また今後の
人材育成に資する取り組みを行うもの

1. SDGsの基礎講習

目的：SDGsとは何かを学び、長野原町において自分にできることについて考える

内容：令和3年11月7日 北軽井沢 16名、11月28日 長野原 30名

効果：参加者はSDGsについて理解を深め、意識改革に繋がった

2. ファシリテーショントレーニング

目的：・ファシリテーションの基礎を理解し、チームを活性化させる基礎スキルを学ぶ

・参加者の特性や目的を意識した会議の設計方法を知る

・本来、会議で扱うべき本当に大切なことは何かを知る

内容：令和4年1月15日 講習開催 ※1月29日講習会はコロナのため延期

効果：座学、実践を通して感覚をつかむことができ、意識が高まった

令和4年度：延期していた講習会を開催予定

3. 長野原町ガイドネットワーク構築とガイド養成

目的：町内各所をガイドができる人材を育成することで、来訪者に地域を楽しんで

いただくと同時に、地域住民が地域を見直し、地域を考えることを促す

内容： 令和4年2月19日、2月26日、3月5日、泥流ミュージアムガイド養成講座
参加者 21名（定員20名）

効果： ・ハッ場ダムガイドは、ふるさと再発見ガイド等で好評を得ている
令和4年4月9日 泥流ミュージアムガイドの会発足

備考：令和4年度 ダムガイド等養成へ展開

4. 広報事業講習

目的： つなカン独自メディアを、住民・関係人口を主体とした持続可能な発信源に成長させる。また、講座を通じて、地域に目を向け、地域に誇りと愛着を持ち、地域を支える人材を育成する。

内容： ・北軽井沢（ジュンリーノ）10月6日、10月20日、11月24日、12月22日、
令和4年1月26日（オンライン）
・ハッ場（笹湯カフェ）10月28日、11月10日、12月8日、1月12日
・北軽井沢&ハッ場同時開催 2月16日、2月27日（両日オンライン）

効果： 地元で創作活動や新しい取り組みを行っている人、他地域で地域資産を活かす取り組みで効果をもたらしている人など、講師陣が充実、参加者満足度が高

5. 長野原町散策マップ制作

目的： 地元への知識・愛着向上、観光振興

内容： ・令和3年9月～令和4年1月 県、東吾妻町役場とワークショップを開催
・令和4年1～2月 ハッ場各地区 区長・役員会との話し合い開催

効果： 県ダム対策事務所等とワークショップ、現地調査で手書きマップ案のたたき台を作成、地元話し合いを継続中

備考： 令和3年度の残事業として令和4年度も継続

6. サービス介助基礎研修

目的： 「体験して気づく」を目的に高齢者の方々、障害を持たれている方への接客のみならず、町や各企業に求められる姿勢を学ぶ

内容： 令和3年12月6日 研修実施 30名、12月7日 28名出席（2名欠席）
令和3年12月8日 上毛新聞 研修実施について掲載

効果： 高齢者、障害者、介助犬連れの方に対する接し方、法制度を学び、観光地への誘客と同様に重要であることを学ぶ機会となった

7. ハッ場あがつま湖パドルスポーツ講習会

目的： ハッ場あがつま湖を長野原町の観光振興に役立てるため、カヌー・カヤック・

SUPのパドルスポーツをより安全に普及させるための活動を行う

内容： 2021/9/17～19 カヌー技術講習会、知識講習会、知識・技術試験
2021/10/31 普通救命講習実施
2021/11/12～13 SUP 技術講習会、知識講習会、知識・技術試験
2021/11/19 カヤック技術講習会実施

効果： 講習を受けた地元受講者を活用して、湖面レジャーや湖面の安全利用を行うことができた。

8. 障害平等研修

目的： 障害者を含む多様な人々が暮らしやすい、働きやすい、自分の住む地域で生活しやすくしていく共生社会を築こうという理念を学ぶ。その上で、長野原町の観光まちづくりを考える人材を育成する。

内容： 令和4年12月12日 研修実施 7名参加

効果： 参加者は障害について気付く機会となった。

令和3年度 決算報告書

第2期

自 令和3年 4月 1日

至 令和4年 3月31日

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら

貸借対照表

令和4年3月31日現在

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,127,782	3,592,249	△ 464,467
普通預金	3,127,782	3,592,249	△ 464,467
商品			
未収入金	1,200,000	0	1,200,000
流動資産合計	4,327,782	3,592,249	735,533
資産合計	4,327,782	3,592,249	735,533
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	49,740	49,440	300
流動負債合計	49,740	49,440	300
負債合計	49,740	49,440	300
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
一般正味財産	4,278,042	3,542,809	735,233
一般正味財産計	4,278,042	3,542,809	735,233
正味財産合計	4,278,042	3,542,809	735,233
負債・正味財産合計	4,327,782	3,592,249	735,533

令和3年度 正味財産増減計算書

平成3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般社団法人つなぐカンパニーながのほら

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費	174,000	140,000	34,000
正会員会費	133,000	100,000	
賛助会員会費	41,000	40,000	
補助金	12,679,901	13,000,000	△ 320,099
運営費町補助金	12,679,901	13,000,000	
受託収入	12,800,000	9,300,000	3,500,000
町地域振興等業務	8,800,000	9,300,000	
県人材育成業務	4,000,000	0	
事業収入	317,058	0	317,058
河川区域利用料	264,398	0	
物品販売料	52,660	0	
雑収入	766,167	539,369	226,798
受取利息	67	68	
その他収入	766,100	539,301	
経常収益計	26,737,126	22,979,369	3,757,757
(2) 経常費用			
人件費	12,679,601	12,308,946	370,655
給料	8,305,932	8,223,223	
諸手当	768,840	772,880	
法定福利費	3,308,829	3,053,024	
福利厚生費	0	3,819	
共済費	296,000	256,000	
事務局運営費	5,677,026	4,177,951	1,499,075
賃料	1,200,000	1,000,000	
会議費	7,342	3,500	
旅費交通費	124,160	110,360	
通信運搬費	293,020	218,340	
消耗品費	614,603	980,413	
光熱水費	129,776	80,028	
燃料費	74,377	47,526	
支払手数料	358,171	178,953	
0	702,072	470,368	

科目	当年度	前年度	増減
租税公課費	292,200	4,100	
負担金	20,000	50,800	
委託料	1,846,350	1,021,350	
交際費	2,955	6,213	
雑費	12,000	6,000	
事業費	7,644,966	2,900,223	4,744,743
(情報発信事業)	2,030,911	1,745,089	285,822
情報発信活動等	1,013,411	810,089	
観光宣伝広告等	1,017,500	935,000	
(交流連携事業)	1,921,697	166,210	1,755,487
つなカンミーティング	19,323	66,210	
つなカンチャレンジ	15,322	100,000	
つなカンプロジェクト	769,057	0	
人材育成(地域振興)	1,117,995	0	
(観光振興事業)	2,075,461	0	2,075,461
観光振興	38,500	0	
人材育成(観光)一元化、バドミントン、カヌー	2,036,961	0	
(維持管理事業)	1,181,372	660,508	520,864
公園管理3カ所	886,563	337,946	
クラインガルテン管理	294,809	322,562	
(その他事業)	435,525	328,416	107,109
レンタサイクル点検等	82,700	27,136	
物販品購入	350,620	301,280	
施設利用料町支払	2,205	0	
経常費用計	26,001,593	19,387,120	6,614,473
当期経常増減額	735,533	3,592,249	△ 2,856,716
2. 経常外増減の部	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	735,533	3,592,249	△ 2,856,716
一般正味財産期首残高	3,592,249	0	3,592,249
一般正味財産期末残高	4,327,782	3,592,249	735,533
Ⅱ 正味財産期末残高	4,327,782	3,592,249	735,533

監 査 報 告 書

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら
会長 萩原睦男 様

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら

監事 市村 仁 

監事 小林 弘 

令和4年5月6日、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第2期
事業年度の会計及び業務について監査を実施したので次のとおり報告する。

1. 監査方法と内容

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類などを閲覧して会計書類の正確性を確認した。
- (2) 業務監査については、理事会、その他の会議に出席し、理事から業務の状況について説明を受けると共に、必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査の結果及び意見

- (1) 貸借対照表及び正味財産増減調書は、会計諸帳簿の記載と一致して当法人の財産の状況が性格であると認めた。
- (2) 業務の執行状況は、法令及び定款に従い適正に執行していると判断した。

一般社団法人 つなぐカンパニーながのはら

令和4年度 事業計画（案）

基本方針

長野原町では、令和2年3月に、ハッ場ダムが完成し、浅間園のリニューアルなど含め、新たな観光・地域振興施設等が整い、それらの利活用が大いに期待されています。

町では人口減少や少子高齢化が進み、地域交通の確保、デジタル社会の進展、新たなウイルスへの対応など、生活環境、社会経済環境などが急激に変化する中、的確で迅速な対応が問われています。さらに世界規模に影響が広がるロシアによるウクライナ侵攻は混迷を極め、社会の不安定化に一層拍車をかけています。

こうした状況下において、長野原町では、「繋ぐ」「育てる」をテーマに8つの目標を定め「希望をもって暮らしていける生きる力を育む町へ」を掲げて、新たな取り組みが始まろうとしています。

その一翼を担う「つなぐカンパニーながのはら」（以下つなカンと呼ぶ）は、町民主体による、生き生きとした豊かな地域づくりに貢献することを目的に、試行錯誤の2年が経過したところです。

令和4年度も、人と人、地域と地域などをつなぎ、町と連携し、地域づくりや観光振興など地域活性化の事業を行います。そして事業やプロジェクトを進めるにあたっては、引き続き熱量のある方々の参加を呼び掛け、多くの意見を頂きながら、地道に歩いていく予定です。

事業としては、交流連携事業として発足時から行っているつなカンミーティング、つなカンチャレンジの充実を目指します。また情報発信事業と施設管理事業についても例年通り着実に実施します。

また、本年度は昨年度より新たに加わった観光振興事業を強化するべく、つなカンの自主事業としてのダムオープン化の成功を目指し様々に試行して参ります。さらにオリジナルツアーに関しても長野原町独自の体験型ツアーの始動を目標に1歩を進めます。

事業計画

1 情報発信事業

つなカンでは、町の観光・地域情報の一元化のために、総合案内（ポータルサイト）をインターネット上で発信するとともに、定期的に紙媒体での情報誌を発信します。

また、各種メディアを活用した町内外への宣伝広報、町民向けふるさと再発見などを行います。

（1）情報発信活動等

①ポータルサイト(総合案内)

町内全域の観光情報など発信する「ながのはら♪ら♪ら」(サイト名)では官民合わせた観光情報を SNS も活用しながら発信するとともに、「つなカン」の活動、事業に特化した「つなカン法人サイト」では、事務局を主体に住民活動やダムオープン化など身近で親しまれる情報を発信していきます。

町のサイトとつなカンサイトと連携しながら、情報提供の充実を図り、魅力的なサイト運営を行います。

②情報紙(ら♪ら♪ら通信)

町の身近な話題やつなカンの活動など様々な情報を、今年度も引き続き、ほぼ月1で情報紙「ら♪ら♪ら通信」により発信します。

③ふるさと再発見企画

長野原町民向けに町内の名所、知られざる穴場、旧跡などを巡り、丁寧に案内するツアー企画で、町民の皆さんが、より町を好きになり、誇りに思っていただくための企画事業です。季節ごとに最適な場所を選定し、開催する予定です。

またハッ場ダムツアー・ガイドなども継続して行います。

(2) 観光宣伝広告等

①各種メディアによる宣伝広告

旅行雑誌やテレビなどを活用して、長野原町の魅力発信に努めます。

2 交流連携事業

地域がより生き生きとなるために、以下の事業を行います。

- ・会員、一般の人参加し自由に語り合う・・・「つなカンミーティング」など
- ・少人数からでも企画提案し、実施することを支援する・・・「つなカンチャレンジ」
- ・様々なテーマを法人事業としてつなカン会員が主体的に進める
・・・「つなカンプロジェクト」

(1) つなカンミーティング

昨年までの毎月 27 (つな) の日付にこだわらず、町の課題や企画提案について、会員や町民等がざっくばらんに語り合うミーティングを開催します。

また、つなカンの事業との関連を持たせる様々なイベントや勉強会などと合わせるなど、より多くの方に足を運んでもらえるなどの工夫をした集まりを行います。

(2) つなカンチャレンジ・・・(3人寄ればなんかできる)

3人以上の仲間(リーダーは会員)が集まり地域活性化につながる計画を提案していただき、承認されると事業費の一部を支援します。(上限5万円)

また、ちょっとしたアイディアなどを気軽に挑戦できるように、審査基準を少し緩和した「チャレンジミニ」(上限3万円)を新たに加えました。

(3) つなカンプロジェクト

町の課題解消や町全体に関係する企画を法人プロジェクトとして行います。

- ・3年程度で一定の成果を目指す企画が対象です。
- ・企画書を提出して頂き、理事会での承認が必要です。

現在は以下のものが進行しています。

①「花が繋ぐ未来～花育～ 長野原町花いっぱいプロジェクト」

町公園の花を活かした景観づくりや花いっぱいの活動を通じて人、地域の連携を図ります

②「つなカンハートプロジェクト」

長野原町散策マップや家族お出かけマップ（仮称）など相互に関連するものと連携し、観光振興を図ります

3 観光振興事業

長野原町全体の観光振興のため、以下の事業を推進します。

また、事業の効率的な進捗を図るために情報発信、交流連携事業と連動しながら、年間スケジュールを立て進行管理を行います。

(1) 観光振興

① ダムオープン化の推進

町の通常業務委託「長野原町地域振興等業務」と併せてダム完成後の観光振興のため「都市・地域再生等利用区域内での事業実施に係る契約書」（ダムオープン化事業）を締結しており、つなカンの収益事業として、関係機関と連携して取り組むもので、つなカン事業の2本柱の一つです。

具体的にはダム見学ツアー（堤体、放流等：ふるさと納税検討）、ダムサイト、リムトンネル、林ふるさと公園等を利用した飲食物販、イベント等やハッ場大橋を利用したバンジージャンプなど相互連携協力、支援による地域活性化を行います。

② オリジナルツアー

・設立当初から情報発信事業として行ってきた「ふるさと再発見企画」の経験と実績を活かし、町民にとどまらず、町外への展開を図り、さらに町の資源、関係者と協力し、つなカンらしいツアー＝オリジナルツアーに着手するもので、ダムオープン化事業と連携したもう一つの柱事業です。

・具体的にはダム見学ツアーをはじめ、バイオマスなど再生可能エネルギー見学ツアーなどのモニターツアーを夏頃から開始します。また、町で進める教育旅行の取り組みにも協力支援します。

・その他、町内の様々な観光施設等を巡るためのツアー企画、案内、誘導看板など

③ ガイド養成

オリジナルツアーと連動し、町内各所をガイドができる人材を育成するもので、来訪者に地域を楽しんでいただくと同時に、地域住民が地域を見直し、地域を考えることを促します。具体的にはジオパークガイドやエコツアーガイド、東吾妻町の観光ガ

イドと連携し、夏頃を目途にガイド養成を開始します。

今年4月に発足した「やんば天明泥流ミュージアムサポーターの会」との協調連携も図ります。

④観光・地域案内所 （ら♪ら♪らステーション運営）

「川原湯遊びの基地ノア」内の「観光・地域案内所」では、町内各地、近隣観光地の様々な情報の発信、また町内外の人たちからの情報や相談を受信し、それらの情報を有機的につないでいます。

例えば、受付取扱い販売の協力・参加では

- ・長野原町つなぐ・つながる商品券 令和5年1月まで
- ・愛郷ぐんま×長野原町クーポン取扱い 令和4年5月まで
- ・ブロギング スタート／ゴール地点 年間数回
- ・御城印や長野原町物販グッズ（にゃがのはら） 通年販売
- ・みんなで作った長野原町の絵葉書 通年販売

⑤各種イベントなど支援 （日付予定）

- ・ハッ場ダムフェスタ（5月28日）やハッ場の日イベント（8月8日）など町及び周辺町村、各種団体等の開催するイベントを支援します。

⑥観光物品等の企画及び販売

- ・長野原町らしい観光物品の企画及び販売

4 町施設維持管理事業

ハッ場あがつま湖周辺の3公園の維持管理、利活用促進などを行うとともに、クラインガルテンの維持管理を行います。

（1）ハッ場あがつま湖周辺公園維持管理

- ① ハッ場林ふれあい公園
- ② ハッ場沢自然公園
- ③ 温井沢桜公園

町内外の方々が快適に利用されるよう、適切に維持管理を行います。

またダムオープン化と花育プロジェクトとも連携して活性化に努めます。

（2）クラインガルテン維持管理

川原畑地区にある10棟の町外者向け農園付き住宅を適切に管理します。

併せて居住者、地域住民との交流も行います。

5 その他の連携事業

（1）町との連携

町民や移住者が町での暮らし、生活の役立つ情報をまとめた教科書「暮らしのハンドブック（仮称）」を町とつなカンが連携して作成します。

（2）長野原高校との連携

生徒や先生方に町を知ってもらい、関心を高めてもらうために、「浅間山から八ッ場まで旅しよう・バーチャルツアー」講座を開催します。

また商業実践授業を通じて観光振興につながる取り組みを支援します。

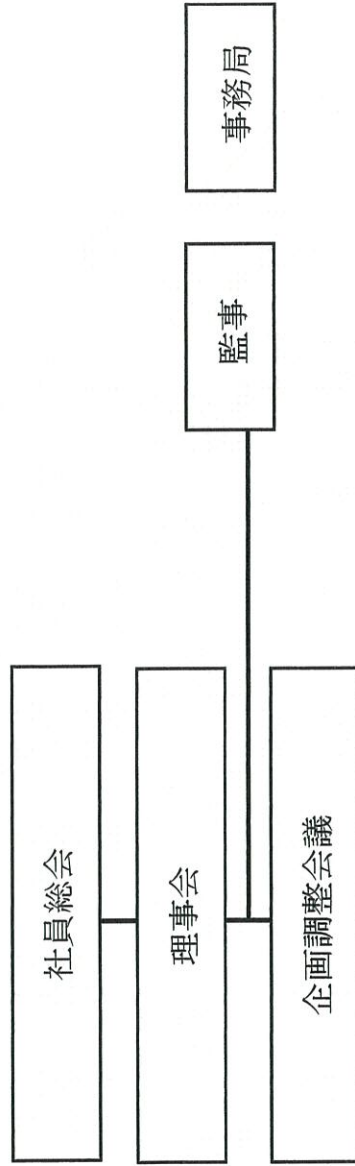
6 法人運営

- ①社員総会は、年度内に1回開催し、組織、運営、管理等について、一切の事項を決議します。
 - ②理事会は、年度内に3カ月に1回程度開催し、業務の適切な執行管理を行います。
 - ③企画調整会議は、毎月開催し、組織、事業等を機動的に推進するため運営管理します。
 - ④事務局会議は、随時開催し、業務の具体的な執行について、運営管理します。
 - ⑤つなカンと町役場連携会議は、随時開催し、事業連携など業務の円滑化を図ります。
- ・組織図(案)を次ページに示します。

令和4年度 組織図 (案)

令和4年5月18日現在

〈第3号議案〉



【事業】

- | | | | |
|---------------|-----------------|---------------|--------------|
| ＜交流連携事業＞ | ＜観光振興事業＞ | ＜情報発信事業＞ | ＜施設管理事業＞ |
| ・ となカンミンテイイング | ・ ダムオーブン化事業 | ・ ら♪ら♪ら通信発行 | ・ 公園管理 |
| ・ となカンチャレンジ | ・ 長野原町オリジナルツアー | ・ となカン法人サイト | ・ クラインガルデン管理 |
| | ・ ガイド養成 | ・ 観光ポータルサイト | |
| | ・ ら♪ら♪らステーション運営 | ・ となカンふるさと再発見 | |

【プロジェクト】

- ・ 花が繋ぐ未来の長野原～花育～
- ・ となカンハートプロジェクト

【連携】

- ・ 長野原町のガイドブック作成
- ・ 長野原高校

令和4年度（一社）つなぐカンパニーながのはら収支予算（案）

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

収 入

（単位：円）

科 目	本年度予算	前年度予算	比較	説 明
1 会 費	180,000	150,000	30,000	正会員70名 賛助会員4法人
2 補助金	13,000,000	13,000,000	0	町運営費補助金 トげんひ
3 受託収入	9,900,000	13,900,000	△ 4,000,000	町地域振興等業務 9,900,000円 県人材育成業務 0円
4 事業収入	1,080,000	1,000,000	80,000	ダムオープン化利用料 1,000,000円 物品販売等 80,000円
5 雑収入	318,268	157,751	160,517	御城印、自販機、預金利息等
6 繰越金	4,321,732	3,592,249	729,483	前年度繰越金
合 計	28,800,000	31,800,000	△ 3,000,000	

支 出

（単位：円）

科 目	本年度予算	前年度予算	比較	説 明
1 人件費	13,000,000	13,000,000	0	
①給料・諸手当	13,000,000	13,000,000	0	職員3名分
②賃金	0	0	0	臨時職員
2 事務局運営費	5,700,000	5,700,000	0	
①賃借料	1,200,000	1,200,000	0	事務所施設賃借料 100,000円/月
②会議費	20,000	30,000	△ 10,000	総会・理事会等
③旅費交通費	150,000	150,000	0	職員・理事等
④通信運搬費	300,000	300,000	0	切手、電話代
⑤消耗品費	750,000	1,000,000	△ 250,000	事務・観光消耗品
⑥光熱水費	150,000	100,000	50,000	電気、上下水道等
⑦燃料費	100,000	100,000	0	ガソリン代
⑧手数料	380,000	450,000	△ 70,000	サービス手数料等
⑨使用料	700,000	700,000	0	車・複写機等
⑩租税公課費	300,000	140,000	160,000	法人税、印紙代等
⑪負担金	20,000	100,000	△ 80,000	団体負担金等
⑫委託料	1,300,000	1,300,000	0	HP等保守管理、決算書等作成
⑬備品購入費	100,000	100,000	0	事務用備品
⑭交際費	10,000	10,000	0	視察土産代等
⑮保証金	200,000	0	200,000	旅行業営業保証金
⑯雑費	20,000	20,000	0	賛助区費
3 事業費	9,300,000	13,100,000	△ 3,800,000	
①情報発信事業	3,100,000	2,600,000	500,000	情報発信活動等 2,000,000円 観光宣伝広告等 1,100,000円
②交流連携事業	2,600,000	4,100,000	△ 1,500,000	つなカンミーティング 100,000円 つなカンチャレンジ 500,000円 つなカンプロジェクト 2,000,000円
③観光振興事業	2,000,000	4,500,000	△ 2,500,000	観光振興 2,000,000円 ダムオープン化、オリジナルツアー等
④維持管理事業	1,400,000	1,400,000	0	公園維持管理 1,000,000円 クラインガルテン管理 400,000円
⑤その他事業	200,000	500,000	△ 300,000	ダムオープン化利用料町支払い等
4 予備費	800,000	0	800,000	
5 積立金	0	0	0	
合 計	28,800,000	31,800,000	△ 3,000,000	

役員改選について

(会員番号順)

＜第5号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの理事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら

会長 萩原睦男

氏 名	住 所
萩原 睦男	吾妻郡長野原町大字応桑 [REDACTED]

＜第6号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの理事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら

会長 萩原睦男

氏 名	住 所
梶野 寛丈	吾妻郡長野原町大字北軽井沢 [REDACTED]

＜第7号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの理事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出
一般社団法人つなぐカンパニーながのはら
会長 萩原睦男

氏 名	住 所
黒岩 巧	吾妻郡長野原町大字北軽井沢 [REDACTED]

＜第8号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの理事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出
一般社団法人つなぐカンパニーながのはら
会長 萩原睦男

氏 名	住 所
黒田 美弥子	吾妻郡長野原町大字北軽井沢 [REDACTED]

＜第9号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの理事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出
一般社団法人つなぐカンパニーながのはら
会長 萩原睦男

氏 名	住 所
豊田 香織	吾妻郡長野原町大字川原湯 [REDACTED]

＜第10号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの理事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出
一般社団法人つなぐカンパニーながのはら
会長 萩原睦男

氏 名	住 所
樋田 省三	吾妻郡長野原町大字川原湯 [REDACTED]

＜第11号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの理事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出
一般社団法人つなぐカンパニーながのはら
会長 萩原睦男

氏 名	住 所
森谷 健	前橋市鳥取町 [REDACTED]

＜第12号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの理事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出
一般社団法人つなぐカンパニーながのはら
会長 萩原睦男

氏 名	住 所
田村 智子	吾妻郡長野原町大字北軽井沢 [REDACTED]

＜第13号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの理事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出
一般社団法人つなぐカンパニーながのはら
会長 萩原睦男

氏 名	住 所
佐藤 修二郎	吾妻郡長野原町大字長野原 [REDACTED]

＜第14号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの理事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出
一般社団法人つなぐカンパニーながのはら
会長 萩原睦男

氏 名	住 所
星河 明彦	吾妻郡長野原町大字林 [REDACTED]

＜第15号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの監事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出
一般社団法人つなぐカンパニーながのはら
会長 萩原睦男

氏 名	住 所
小林 弘	吾妻郡長野原町大字大津 [REDACTED]

＜第16号議案＞

役員の選任について、一般社団法人つなぐカンパニーながのはらの監事について次の者を選任したいので、定款第4章第25条の規定により決議を求めます。

令和4年5月18日提出
一般社団法人つなぐカンパニーながのはら
会長 萩原睦男

氏 名	住 所
大矢 大介	吾妻郡長野原町大字大津 ■■■■■

参考資料

つなカンチャレンジ対比表

名称	つなカンチャレンジ	
	【チャレンジ・ミニ】	【つなカンチャレンジ】
目的	「つなカンチャレンジ」は、住民の地域活性化へのアイデア・活力を実現に結び付けるためにチャレンジの場を作り、住民の企画をサポートすることを目的とします。	
応募条件	応募条件は次の全てを満たすことです。 1、参加メンバーは長野原町住民または長野原町に関係する町外在住者の3名以上であること。 2、メンバーのうち代表者は「つなぐカンパニーながのはら」(以下;「つなカン」と略)会員であること。 3、新しいチャレンジ企画であること。 4、公共性のある地域力向上のための企画であること。 ※趣味の範囲に留まるものは該当しない。 5、原則として、1 企画につき 1 回までのエントリーとすること。 6、「つなカン」の広報紙、ホームページ等での企画宣伝掲載の協力を頂くこと。	
募集期間、応募方法等	1、年間を4期に分け、各期ごとに応募を受け付けます。 ① 4月～6月、② 7月～9月、③ 10月～12月、④ 1月～3月 2、所定の企画提案書に記入し、「つなカン」事務局へ提出してください。	
採択	1、各期ごとに審査し、年間で5件程度を採択します。 2、「つなカン」の理事で構成する企画調整会議で企画内容を検討し、理事会で採択を決定します。	

評価基準	1、公益性...地域活性化・住民生活の向上に寄与するか。(必須) 2、チャレンジ性...着眼点の良さ・熱量・創造性・新規性・ユニーク性。(望ましい) 3、実現可能性...1年間のプロジェクトとして計画性があるか・収支計画は妥当か。(重要) 3、継続性・発展性...支援終了後事業を継続できるか・事業をさらに発展できるか。(望ましい) 5、環境への配慮...環境保全や参加者の安全などへの配慮が十分か。(必須)	1、公益性...地域活性化・住民生活の向上に寄与するか。多くの人が恩恵を受けられるか。(必須) 2、チャレンジ性...着眼点の良さ・熱量・創造性・新規性・ユニーク性。(必須) 3、実現可能性...1年間のプロジェクトとして計画性があるか・収支計画は妥当か。(必須) 4、継続性・発展性...支援終了後事業を継続できるか・事業をさらに発展できるか。(必須) 5、環境への配慮...環境保全や参加者の安全などへの配慮が十分か。(必須)
支援方法	1、補助金 使用経費(3万円上限)を企画の終了時に「つなカン」へ報告していただき、その後に補助金を支給します。 ※事前に補助が必要な場合は相談により支給します。 2、法人の広報紙、Web 等での企画の宣伝 3、関係機関等への紹介・仲介 4、企画へのアドバイス	1、補助金 使用経費(5万円上限)を企画の終了時に「つなカン」へ報告していただき、その後に補助金を支給します。 ※事前に補助が必要な場合は相談により支給します。 2、法人の広報紙、Web 等での企画の宣伝 3、関係機関等への紹介・仲介 4、企画へのアドバイス
最終的に黒字の場合	当初の補助金金額決定をそのまま支給 ※1回のみの支給で延長はなし。実施不能、計画通りに遂行されなかった場合は支給しない。	
役場回覧板ルートによるチラシ配布	実施しません。	役場の規定に沿ったもののみ、可能 ・営利性がない ・つなカンチャレンジであることの明示 ・つなカンの名称とロゴの明示

R4 年度 つながるカンパニーながの News !

①「チャレンジミニ」が始まります！

住民の地域への想いを形にする【つながるカンチャレンジ[3人寄れば何かできる]】にミニが加わります！
通常のチャレンジよりも少し緩和された審査基準となるため、ちよっとしたアイデアなども気軽に挑戦できます。

●3名以上で応募可 ●経費を3万円まで補助。 ●公共性のある新しい地域活性企画を受付。

チャレンジ
待ってます！



つながるカンプロジェクトへの道

つながるカンの理念、事業の目的達成のためのことで理事会が長野原が捉えている課題と判断したものは「つながるカンプロジェクト」とし、会員をリーダーとして理事会、事務局と協働で企画を進めます。

②人が集まる「つながるカンミーティング」へ！

27日という日付にこだわらず、楽しい企画やイベント、事業目的等に合わせ、たくさんの方が来やすく、目的を持ったミーティングの開催を試みます。
お友達も誘ってたくさんご参加ください！

つながるカンミーティング



③ダムオープン化本格始動！

つながるカンが利用調整を行っているダム周辺のエリア(ダムサイト、ハッ場はやしふるさと公園、右岸リムトンネル、ハッ場大橋等)を盛り上げ、観光客を呼び込みます。
つながるカン会員はすでに利用資格がありますので気軽にご利用ください！
キッチンカー、イベント、バンジージャンプ、ダムツアー、コンサート等。 ※使用料がかかります。

ダムツアーをスタート
に、その他長野原町
のオリジナルのツアー
も考えていきます！



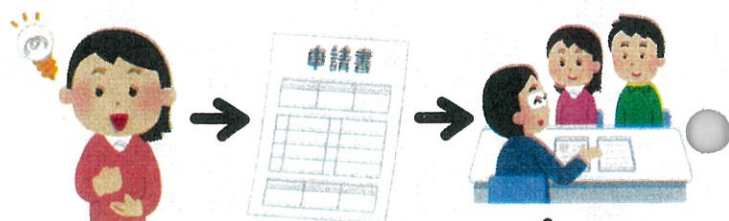
その他:Facebook の観光情報ページ幅が広がります！

Facebook ページを使用し、長野原町の公式 & 一般の観光情報をミックスさせた観光宣伝を発信します。
★長野原町役場からの公的観光情報。★新商品の発売情報。★町内の団体、企業等のイベント情報。★イベ
ントへの出店募集。★店舗ニューオープン情報。★天気、植物、景色等の情報。

TOPIC 01

「ハッ場ダムのオープン化」ってな～に？
皆さんも何かやってみませんか？

2021年にハッ場あがつま湖周辺で
オープン化を使って行われた主なもの



▶ 林ふるさと公園



ハツ場ダム堤体とその周辺、林ふるさと公園等

